

大和路 話題の人

葛城市内で市民活動に取り組み人たちがこだわりの店、郷土料理のレシピなどを紹介する。自ら取材、執筆に取り組み、「葛城の歴史や頑張っている人たちを『葛城ブランド』として発信したい」と力を込める。

旧新庄町出身。活字に興味があった。県外の大学を卒業後、図書館司書となり、京都市内の出版社へ転職。その後、独立して大阪で出版社を営んでいたが、2004年、合併で葛城市が誕生するのを機に「自然が多い環境は子育てにいいし、町から市が変わるのなら」と、Uターンした。約20年ぶりの故郷では、図書館の女性職員から、戦国大名の筒井順慶が市内にあった布施城に逃れていたことを教

きてみてネット代表 **吉村 始さん** 40 (葛城市疋田)

葛城の情報きめ細かく



「たくさんの魅力的な人に出会えるのも楽しい」と話す吉村さん(葛城市内で)

広がる郷土愛の輪

えてもらった。乳搾り体験もできる牧場の酪農家や手作りジャムを取売するグループ、市民劇団員らと出会い、地道に取り組み姿に魅せられた。その一方で、「葛城はうま

く魅力を発信出来ない」とも感じ、お金をかけない民間ならではの地域活性化として4月、サイトを開設した。共に活動するのは、図書館で知り合った地元漫画家

と、デザイナー。二上山ゆかりの天津皇子をイメージしたキャラクター「オーツくん」を作り、カラフルなサイトに仕上げ、親しみやすくした。きめ細かい地域情報を提供しようと、知人に「通信部員」を依頼。当初は2人だったが、口コミで広がり、今では36人に。街角でふと目に留まる花や生き物が投稿される。

急速な活動の広がりに、郷土に愛着をもって活動する人が多いのだと感じる。単なる商品や情報の提供だけでなく、携わる人の人柄も伝えたいと思う。そして、「一人でも多くの人に葛城の良さを知ってもらおうお手伝いができれば」と意欲を燃やす。

◇ (阿式智子)

きてみてネットのアドレスは <http://www.kinjudo.com/kitemite/index.htm>